

様式 3

論文審査の結果の要旨

氏 名 フリガナ 遠藤 良仁 エンドウ ヨシヒト
学位の種類 博士（看護学）
学位記番号 甲第 26 号
学位授与年月日 令和 3 年 3 月 18 日
学位授与の根拠 岩手県立大学学位規則第 3 条第 3 項
学位論文題目 看護師対象のオンライン教材を活用した相互コーチングによる自己調整
学習の獲得に関する研究
論文審査委員 主査 伊藤 収
副査 福島 裕子、高橋 和真

審査結果の要旨

本論文は、医療機関における看護師の自己調整学習能力を向上させるための教育プログラムとオンライン教材の開発を目的として取り組まれたものである。

その第一段階研究として、医療機関において教育的役割を担っているベテラン看護師から看護師長までの 12 名を対象に、自己調整学習の獲得過程を明らかにするためのフォーカルグループインタビューによる質的研究を実施した。

そして、その結果を質的統合法（KJ 法）により分析して得られた研究成果を基に、3 名が 1 グループとなってオンライン上で相互にコーチングを行いながら自己調整学習能力を向上させる教育プログラムを開発した。

続く第二段階研究では、その独自に開発した教育プログラムを、設置母体の異なる 2 つの医療機関にて看護師長を対象として実施し、その結果を PDCA サイクルとカークパトリックの研修評価モデルの 2 つの視点を用いて、研修の効果確認を行った。

結果として、この独自に作成した教育プログラムによって、研究参加者に「自己調整学習の能力獲得の自覚」につながる効果が認められる等の有効性の確認と、プログラムの発展可能性や必要となる改善部分等をも見い出すという成果を得た。加えて、第一段階研究、第二段階研究を共に実施した医療機関の看護部より、この教育プログラムを、翌 2021 年度より看護主任研修で実施したいとの正式な要請があり、その応用性・汎用性も確認されることとなった。

以上より、本研究は新規性と独創性、有用性を有しており、博士學位論文として合格と判断する。